

紫藤新聞



宮城県白石工業高校 報道委員会

〒989-0203 白石市郡山字鹿野43

TEL0224-25-3240 FAX0224-25-1476

クリーンエネルギー環境活動を発表

環境マルシェ エコライフ賞受賞



6月26日、サンモール一番町で、尚綱学院大学総合人間科学部環境構想学科主催による「環境マルシェ」が開催され、環境活動に取り組んでいる諸団体が展示発表を行いました。本校からは電気科3年の佐藤峻平君と佐藤潤一君が「高校生の部」に参加しました。電気科では「電力技術」という科目の中で風力や太陽光などの自

然エネルギーを活用した発電技術について学んでいます。また平成25年度には太陽光パネル付きの風力発電システムが設置され、これら技術の実証的な研究が行われています。二人は、この成果について発表を行いました。日曜の午後でもあり多くの人たちが行き交う中での催しでしたが、二人は落ち着いて説明を行っていました。

展示発表を、覧になった方々の投票の結果、エコライフ賞(2位相当)を受賞しました。……

▼佐藤峻平君
一番町商店街を道行く方々から、「風力発電機は音はうるさいの?」「LED照明は明るい?」など、質問を受け大変緊張しながら説明しました。学校内では学ぶことができない貴重な体験でした。



エコライフ賞をいただく

(右) 佐藤峻平君
(左) 佐藤潤一君

▼佐藤潤一君
表彰式で「白石工業高校」の学校名を呼ばれたときは大変嬉しかったです。6月半ばの調査が終わった後から、毎日放課後遅くまでシステムの調査や発表準備に取り組みました。今後も「環境活動の意識」を継続していきたいと思えます。

きちょうな時間をほくたちのためにありがとうございました。特におもしろかったのはロボットアームのそうじゅうコマでした。ロボットアームのそうじゅうはお兄さん方にやさしく教えてもらい上手にできました。コマはずっと回っていたコマがあったのです。よかったです。しょうまは工業高校に入りたいです。(S・E)



大鷹沢小来校

工業っておもしろい

7月5日、白石市立大鷹沢小学校5年生の皆さんが来校し、実習風景などを見学しました。

児童たちは校内をひとまわり見学した後、機械科工場に移動。生徒に教えられながらロボットアームを操作し

たり、機械科の生徒が旋盤で作ったコマで遊んだりして、工業の一端を体験しました。

この催しは今年で4回目になりますが、毎回好評を得ています。工業の面白さに触れた彼らの中から、将来の白工生が生まれることが期待されます。

